

■セ協新監事に江頭氏就任

セメント協会は、7月23日に開催された総会で江頭秀起氏(えがしら ひでき/日鉄住金高炉セメント(株)代表取締役社長)の監事就任を承認した。

江頭氏は1961(昭和36)年福岡県出身。1986年九州大学大学院工学研究科修了後、新日本製鉄(株)(現新日鉄住金(株))入社。1993年同社八幡製鐵所製鉄部製鉄工場高炉課長、97年本社技術総括部施設室マネジャー、2002年八幡製鐵所製鉄部製鉄工場長、05年同製鉄部製鉄技術室長、08年同製鉄部長、11年名古屋製鐵所製鉄部長、14年名古屋製鐵所製鉄部上席主幹、15年4月日鉄住金高炉セメント(株)代表取締役副社長、6月より現職。



ここでは江頭新監事への質問を元に、その横顔を紹介する。

Q1. 今回の社長就任にさいして、選出されたときのご心境はいかがでしたか？

A1. 当社は、1999(平成11)年の発足以降、初代藤田社長、2代目緒方社長のリーダーシップで経営基盤は強固なものになりました。そのような状態で社長を引き継ぐのは、本業界の新米としては大変ありがたかったです。

Q2. これからトップとしていかに会社を牽引していかれますか？

A2. 緒方前社長時代に築いた4事業体制(セメント・SL・石灰・生コン)をより強固なものにすることが私の役割です。当社の売りは小回りが利くことと思います。社員全員が一体感をもって機敏に行動することで持続的な発展が可能と考えています。

Q3. セメント協会の監事として協会活動にどう関わっていかれますか？

A3. 国土強靱化や社会インフラ整備など、セメントに対する期待は高まっています。さらに、今年の

12月に予定されているCOP21に向けて温室効果ガス削減に向けた議論も活発です。これらのニーズに協会を通じて少しでも貢献できたらと思います。

Q4. 趣味や気分転換の方法はありますか？

A4. 趣味は運動全般ですね。高校から大学卒業までの7年間はバドミントンに傾倒していました。入社後も自分で同好会を立ち上げて25年くらい続けていました。年齢を重ねてからはゴルフに転向しましたが、生来のめり込む性格から今はゴルフに没頭しています。

Q5. 座右の銘、また尊敬する人物はおられますか？

A5. 将棋の米長邦雄永世棋聖を尊敬してやみません。いまから20年以上前に、当時上司だった方から著書を勧められて、その中に“勝利の女神は笑顔と謙虚さを好む”という一節がありました。勝負の世界で生きてきた米長氏の含蓄ある言葉を胸に刻んでいます。

Q6. もし一か月の休暇があったら…？

A6. 日本の国立公園をすべて巡ってみたいです。全部で32箇所あるのですが、クルマで行けるところはマイカーで好きな音楽でも聴きながら巡ります。温泉があればのんびりつかり、おいしい料理を食べ、美しい風景を写真に収め、時には絵に残すのも良いでしょう。とはいえ、当然先立つものは必要ですけど…。

訂正とお詫び

本誌No.821(2015年7月号)のJCA NEWS欄に誤りがありました。

下記の通り訂正するとともに、読者および関係者の皆様にお詫び申し上げます。

2ページ「■セ協新理事に横田氏就任」の1行目を以下の通り訂正。

セメント協会は7月23日に開催された総会で、

■第69回セメント技術大会／優秀講演者17名を表彰

セメント協会は、第69回セメント技術大会(2015年5月12～14日)で優秀な講演を行った17名の講演者を表彰した。

2002年から行っている本表彰は、大会全体の活性化と若手研究者・技術者(35歳以下)の研究奨励を目的としており、①講演要旨のわかりやすさ、②プレゼン資料の表現、③発表の方法、④発表時間の配分の適切さ、⑤発表時間、⑥質問に対する回答の的確さ、⑦発表態度、⑧研究内容のレベル、について審査を行い、特に優秀と認められた講演者に対し授与している。今年度は、選考対象101名のうち、下表に示す17名を優秀講演者とし、表彰状と記念品を授与した。

第69回セメント技術大会 優秀講演者

講演番号	講演者(敬称略)	所属	講演題目
1103	太田 亨	東京工業大学	Ca ₄ Al ₂ Fe ₂ O ₁₀ ・CaSO ₄ ・2H ₂ O-CaCl ₂ 系の水和生成物
1104	高橋恵輔	宇部興産(株)	セメントモルタルの初期水和挙動に及ぼす攪拌作用の影響
1109	BUI P. Trinh	広島大学	EFFECT OF STARTING TIME OF ALKALI ACTIVATION ON POZZOLANIC REACTION OF FLY ASH CEMENT PASTE
1312	松澤一輝	東京工業大学	セメント系分散剤を添加したセメントペーストとフッ化カリウムの相互作用
1318	鳴海玲子	(株)フローリック	鉱物油系収縮低減剤の耐凍害性に影響する諸因子の検討
2108	安藝朋子	太平洋セメント(株)	省エネルギー型汎用セメントの設計
2303	白濱暢彦	三菱マテリアル(株)	高温X線回折を用いたクリンカー-鉱物の生成プロセスのその場観察
2308	高市大輔	新潟大学	長期暴露したコンクリートにおけるセメント水和物の化学分析と炭酸化機構に関する検討
3110	泉尾英文	(一社)セメント協会	舗装用ポーラスコンクリートの骨材飛散抵抗性に関する研究
3120	前島 拓	日本大学	凍結防止剤散布下におけるコンクリートのASR特性とその対策に関する実験的検討
3201	桃野英太郎	北海道大学	自然電位法を用いたRC床版内に2段配筋された鉄筋の腐食診断
3206	伊藤孝文	芝浦工業大学	CaO・2Al ₂ O ₃ と膨張材を併用した低熱ポルトランドセメントの塩分浸透抑制評価
3214	直町聡子	東京理科大学	電気泳動試験を用いた硫酸イオンがセメント硬化体の塩化物イオン浸透性に及ぼす影響
3301	宇城将貴	電気化学工業(株)	中空微小球の混和による耐凍害性の向上のメカニズムの検討
3302	藤井隆史	岡山大学	小片供試体を用いたモルタルの凍結融解による劣化機構に関する研究
3307	神部直也	住友大阪セメント(株)	空気量調整剤の添加方法が凍結融解抵抗性に与える影響
3313	佐藤賢之介	新潟大学	硫酸塩の作用によるエトリンガイトの生成が硫酸イオン移動性状に及ぼす影響

複写についてのお願い

セメント協会は下記協会に複写に関する権利委託をしております。本誌に掲載された著作物を複写したい方は、同協会より許諾を受けて複写して下さい。ただし(社)日本複写権センター(同協会より権利を再委託)と包括複写許諾契約を締結されている企業の社員による社内利用目的の複写はその必要はありません(社外頒布用の複写は許諾が必要です)。なお、著作物の転載・翻訳などの複写以外の許諾は、直接セメント協会広報部門(☎03-5200-5055)へご連絡下さい。

連絡先：(中法)学術著作権協会 ☎170-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル
☎03-3475-5618 ☎03-3475-5619 E-mail : info@jaacc.jp